

公的年金の分かりやすい情報発信モデル事業検討会
市町村における国民年金手続促進モデル事業
若年層に向けた国民年金保険料納付促進モデル事業
第9回検討会資料

dentsu

電通パブリックリレーションズ

第9回検討会でのご報告事項～市町村～

本日の検討会では、市町村における国民年金手続促進用の制作物に関するご報告をさせていただきます。

議案①

パンフレット・映像・ポスター資料案のモデル事業 制作報告

制作物一覧

パンフレット	①国民年金の基礎知識
	②国民年金加入の手引(学生)
	③国民年金加入の手引(一般)
	④国民年金保険料の免除・猶予
	⑤障害基礎年金
	⑥遺族基礎年金
	⑦老齢基礎年金
	⑧納付方法
動画	映像資料 (1)年金加入手続
	映像資料 (2)免除・猶予手続促進
	映像資料 (3)障害年金
	映像資料 (4)老齢・遺族年金

ポスター

ツール取扱説明書

第9回検討会でのご報告事項～若年層～

本日の検討会では、若年層に向けた国民年金保険料納付促進モデル事業の実施報告ならびに、アンケート結果をご報告させていただき、関連制作物をご覧いただきたいと考えております。

議案①

モデル事業・準モデル事業の実施について

議案②

関連制作物について

制作物一覧

講義展開案

50分バージョン

90分バージョン

制作物

ワークシート

動画

ツール取扱説明書

公的年金の分かりやすい情報発信モデル事業
市町村における国民年金手続促進モデル事業
ツール取扱説明書

コレ、私のことだ！「これだけは知っておきたい」重点情報パンフレット

目的：窓口業務の軽減 窓口を訪れる前に、相談内容を明確にさせるため、最低限の知識を持ってもらう情報ツール。

[製作のポイント]

- 導入ページの表現は、次のページが読みたくなる工夫として、インフォグラフィックスとコピーで、**ビジュアルインパクト**のあるアプローチを創出して行きます。
- 訴求テーマそれぞれが、「自分ごと」として認識できるよう、導入でテーマごとに**シチュエーションを設定**し、自分に照らし合わせられるアプローチを意識しています。
- 導入ページでは多くの余白を取っています、これはホワイトスペースという手法で、この余白をとることで、**使いやすさ、読みやすさを追加し、読み手に疲れさせないモダンなデザイン**にすることを目的にしています。
- 大量の文字で圧迫しない紙面づくりを目指し、**文字情報をインフォグラフィックスでの表現に変換し**、すっきりと読みやすくまとめています。
- 難しい言葉はなるべく多用せず、**平易なワード**でまとめています。
- 読ませる工夫として、ページ構造は一般的なページを追いながら伝えていく多層連結型ではなく、テーマごとに分類した**オムニバス形式に、全体して情報は重複しますが、必要な情報に早く接触**できるよう配慮しています。

3. パンフレット構成について

タイトル	制作コンセプト
国民年金の基礎知識 「はじめのはじめ」	<p>人は一人ひとり人生が違います。どんなヨロコビや不安が待ち構えているかも人それぞれです。国民年金は手続きが終わればその人に寄り添ってずっと支え続けていくこと。いわばその人生に安心をもたらす土台になるものです。そんな長い人生と国民年金のつながりをインスピレーションさせることを目的としています。 本パンフレットでは、若年層への授業に対してのアンケートで共感をえられた内容を中心に制作します。</p>
国民年金加入の手引き (学生用) (一般用)	<p>・年金制度はなぜ必要か ・加入する手続きはどうするのか ・保険料はどう支払うのか ・保険料が支払えない場合にはどのような手続きをするのか を、初めて加入する学生の方、厚生年金等の切り替え手続きを行った方の素朴な思考に沿って表現しています。 他の項目と重複がありますが、加入された直後の方に向けて最低限の内容をスッキリ・シンプルに表現し、本パンフレットのみを手にとされた方にも、確実に必要な情報を伝えます。</p>
国民年金保険料の免除・猶予制度	<p>苦しくても保険料を納めている、開業したての「屋台ラーメン店の若大将」の心情をインフォグラフィックスで明るく表現。免除制度は複雑な制度であるため、表紙で説明的にすればするほど次ページへの興味が弱まるため、「免税・猶予制度」があったんだ！もしくは「この制度って何？」という興味喚起に留めます。情報インフォメーションとなるページでは、これまでのツールとは異なり、文章ではなくインフォグラフィックスを活用し見て分かる効果を重視したアプローチでまとめています。</p>
障害基礎年金	<p>障害年金の対象となる障がい者を文章だけではなく、インフォグラフィックスで様々な障がい状態を視覚的に認識してもらい障害年金の請求に結びつけるための訴求を行っています。特に障がいをお持ちの方へ、認定までは多くのやり取りが必要であることを感じてもらいながら、まだ障がいのない人にも重要な制度であることを認識していただけるようまとめています。</p>
国民年金保険料の遺族基礎年金	<p>柔らかなトーンで遺族に共感してもらい、申請へ喚起を促すことを目的としています。遺族になられた方が申請の準備として、必要なものを理解して貰える必要最低限の情報をまとめています。また、現在被保険者である方も、表紙を見るだけで遺族基礎年金が重要な制度であることを認識してもらえるよう制作しています。</p>
国民年金保険料の老齢基礎年金	<p>もうすぐ年金を受給する世代に対して、受取申請への準備をシンプルに訴求しています。年金受け取り前世代に対して年金の請求時に必要な必要最低限の情報をまとめています。概念が難しい言葉をグラフィック化することにより分かりやすく受給条件を表現するようにしています。また、現在被保険者の方にも老齢基礎年金の基本的な理念を分かりやすく伝える表紙にしています。</p>
国民年金保険料の納付方法	<p>免除パンフレットで登場した「屋台ラーメン店の若大将」が成功して、大繁盛のお店となりました。ところが、忙しさのあまり国民年金保険料を納め忘れやすくなっていることに気付き、困っている様子を表現。中のページで、その解決策である口座振替等をご案内する構成です。 国民年金保険料の支払い方法や前納制度など支払い方法がお得になる方法についてインフォグラフィックスで見て分かるように表現しています。</p>

国民年金 「はじめのはじめ」

社会でがんばるあなた、健康を大切にしたいあなた、もうすぐやってくるあなた、国民年金の準備はいいですか。健康のくらしに楽しい時間を過ごせるように、いろいろな年金があるから、選んでいけるものがあるから、人生は楽しい。

おーい、10年後のワタシ、元気で働いていますか？
おーい、40年後のワタシ、人生を楽しんでいますか？



1

学生さん 20歳になったら 国民年金

国民年金って、はっきり言って何十年もあとにもらうものですよ。僕はまだ学生、若者なんて、ずっと先のことだよな〜




2

忘れていませんか？ 国民年金の お手続き

遅かったら、罰よ、そんな目で見るんじゃない。まさかにもう遅くて手続きがすでに済ませてある。

国民年金課



3

国民年金 「免除・猶予制度」

会社などで働きながら国民年金に加入できない人や働いていない学生さん、国民年金の毎月の保険料って少し高いからって、返っていいですか。でも免除の手続きができてくると、将来、年金が受け取れなくなるかも。保険料を減らすのが嬉しいのに返ってもらいたくない制度です。

まさかのためにも国民年金はかけておきたい。でも経済したって、毎月の保険料は少シづいかなあ〜

国民年金課



4

国民年金 「障害基礎年金」

若い人、いいことも多いけど辛いこともある。でもこの先、もし事故や病気などで障害になったら〜そのために準備しておくことがあって、そんな「もし」の不安に備えるための年金です。

自分が障がい者になったときのこと、いまでもはっきり見えています。そして、そのとき初めて、国民年金が返ってよかったですって思ったことも。



5

国民年金 「遺族基礎年金」

思いがけぬ事故や病気で、お亡くなりになったり、障害を負って働けなくなったから〜お母さんの年金が返ってくるものがあります。お母さんの年金が返ってくるための年金です。

いつもここに居たって、おとうさんが大好きでした。私は遺族になりました。




6

国民年金 「老齢基礎年金」

年金は老後にどう使えますか。その年金を上手に使ってほしいです。健康と良い生活の準備をしっかりと進めるとともに年金も準備する年金です。

今日は健康が衰えて歩いてくる。イタゴのケーキが好きだったわね、と僕。あんなにそんなに話を聞かずにじゃないよ。私が買って来たおもちがで十分だ。



7

手軽にできる 国民年金の納め方



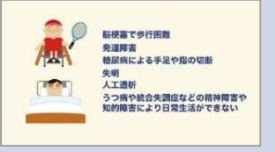

忙しいことはないけど、でもまあ、また今日も保険料を納めにいけないぞ、いやコママツ。

国民年金課



8

5. 動画構成について

タイトル	サブタイトル	制作コンセプト
①年金の加入手続 (1分)	～ライフスタイルが 変わったら～ 	<ul style="list-style-type: none"> ●ライフスタイルの変化にあわせて行われる年金手続き。その手続きし忘れの防止と、手続きによって障害年金、遺族年金の保障を受けることが出来ることを訴求しています。 ●記号化された分かりやすいキャラクターが生き生きと生活をしている様子を描いています。
②免除手続の促進 (1分)	～保険料が支払うの が困難なとき～ 	<ul style="list-style-type: none"> ●前年度の所得状態が低かったり、失業・災害など保険料の支払いが困難な方への免除・猶予手続を促し、手続きによって障害年金、遺族年金の保障を受けることが出来ることを訴求しています。 ●暗く見えてしまいがちな状況ではあるが、キャラクターにより、表現を和らげるなど表現を工夫しています。
③障害年金の案内 (1分)	～ご存じですか？ 障害年金～ 	<ul style="list-style-type: none"> ●障害年金をまだ受給していない障がい者に対して、障害年金手帳がなくても受ける可能性があることや、その他様々窓口への相談前に知っておいて欲しい情報をまとめています。 ●障がいのある方の視聴を想定し、ナレーション情報をタイトル化しています。 ●キャラクターではなく、情報としてきちんと文字を見てもらおう構成にしています。
④老齢年金 遺族年金 (1分)	～年金をもらう日～ 	<ul style="list-style-type: none"> ●年金は人生の様々な場面で支払われ、その人生の支えとなるモノであることの認識を持ってもらうことをまとめています。 ●死についての表現は難しいがどなたにもご理解頂けるように表現を工夫しています。

若年者納付猶予・免除制度の自分ゴト化 ～

■ 制作コンセプト

- そのビジュアルを見て自分の事として考えてもらいます。
インパクトのあるビジュアルとキャッチなコピーで、申請や免除・猶予を促します。



【動画】

① マスターデータ

種類：Quicktime ムービー

サイズ：1920×1080

コーデック：Prores422HQ

カラープロファイル：HD(1:1:1)

再生時間：1分

オーディオチャンネル：2

【主な使用用途】

- ・パソコンからの出力による視聴
- ・DVDなどのメディア出力
など

② WEBアップ用データ

種類：MPEG-4 ムービー

サイズ：1920×1080

コーデック：H.264

カラープロファイル：HD(1:1:1)

再生時間：1分

オーディオチャンネル：2

【主な使用用途】

- ・ホームページへのアップロード
- ・動画共有サイトへのアップロード
など

【パンフレット】

種類：Adobe Illustrator 書類

バージョン：Ver.17

サイズ：A4

ページ数：計43ページ

【主な使用用途】

- ・紙出力

【ポスター】

種類：Adobe Illustrator 書類

バージョン：Ver.17

サイズ：A3

【主な使用用途】

- ・紙出力

印刷想定：用紙サイズ A4 両面印刷（長辺どめ） フルカラー

① 窓口手渡し・カウンター平置き・WEB掲載用の場合

各ページごとに利用

■表紙 ・タイトル下位置



■説明ページ



■問い合わせ ・共通



各ページごとに利用

■表紙 ・タイトル下位置



■各ページ



■問い合わせ ・共通



② パンフレットラックでの使用の場合

各ページごとに利用

■表紙 ・タイトル上位置



■説明ページ



■問い合わせ ・共通



各ページごとに利用

■表紙 ・タイトル上位置



■各ページ



■問い合わせ ・共通





市区町村のキャラクターやロゴを配置することができます。

<例> 三次市



横須賀市



徳島市



石垣市



作成上の注意

- ◆イラストレーターを使用すること。
※ほかのアプリケーションでも可能ですが、より綺麗に仕上がります。
- ◆現状の基本的な構成は守り、配置すること。

一般的な国民年金に関するお問い合わせは

パソコンでのお問い合わせは、
日本年金機構「ねんきんネット」で。

ねんきんネット http://www.nenkin.go.jp/n_net/

お電話でのお問い合わせは、
「ねんきんダイヤル」で。

ねんきんダイヤル **0570-05-1165** (ナビダイヤル)

050で始まる電話でおかけになる場合は **03-6700-1165** (一般電話)

受付時間
月・曜日 午前8:30～午後7:00
火～金曜日 午前8:30～午後5:15
第2土曜日 午前9:30～午後4:00

※月曜日が祝日の場合は、翌日以降の開所日初日に午後7:00まで相談をお受けします。
※休日（厚労省土曜日を除く）12月29日～1月3日はご利用いただけません。
※お電話の音かけ間違いにご注意ください。
※FAX番号は各市区町村の窓口にお問い合わせください。

さらに詳しいお問い合わせは、
お近くの年金事務所または市区町村の窓口へ。

全国の窓口 日本年金機構

市区町村スペース



市区町村のお問い合わせ先を記載してください。
記載方法は、印刷、捺印、シールなど。

作成上の注意

◆聴覚障がい者からの問い合わせのため、
市区町村のお問い合わせ先には、FAX
番号を記載してください。

記載例)
「FAX番号（聴覚障がい者専用）」

市区町村のロゴを配置してください。
※不要の場合は、スペースのない版をご使用ください。



【パンフレット】
ラック（平置き）



【パンフレット】
ラック（差込型）



【パンフレット】
窓口



【ポスター】
壁面

配置/配布場所例

- ◆市区町村
 - ◆公立病院
 - ◆ハローワーク
 - ◆成人式
- など

若年層における国民年金手続促進モデル事業

公的年金の分かりやすい情報発信モデル事業
若年層における国民年金手続促進モデル事業
ツール取扱説明書

モデル事業のテーマ

未来を「教わる」のではなく、「感じて」ほしい！

～ For Your Future ～

制作物等の表現目標

講義展開
モデル事業

特別講師による国民年金特別授業を1月中旬を目安に2ヵ所の教育機関（高校・大学）にて、将来の未納者防止を目的に実施

映像資料

モデル事業において国民年金についての内容を10分程度にまとめ、授業内で視聴し、理解の一助とするために作成する。

ワークシート

モデル事業において学生が授業時に要点や考えを書き留めるものにし、楽しく授業を受けることのできるものを作成する。

2-1. 講義構成① 《高等学校：100分間》

19

09:40	05分	趣旨説明
		★教材+アンケート 配布
09:45	05分	ライフイベントシミュレーションの確認
		★教材(ワークシート) 使用
		●年齢、職業のシミュレーションを記入するライフイベントシートを配布、記入してもらう
09:50	07分	ライフプランシミュレーション① 作成
		★教材(ワークシート) 使用
		●4~5名程度の小グループ編成を作り、「65歳になったときの生活支出」を算出。ワークシートに記入してもらう ※各自に役割を与え、能動的な参加を促す
09:57	10分	グループ発表
		★教材(ワークシート) 使用
		●学生・・・各グループ代表者が生活支出予想を発表 ●講師・・・一般的な1か月の老後生活費を提示 ・・・平均寿命から分かる”老後に必要な総額”を提示 ⇒この国の平均寿命は男性80.21歳、女性86.61歳(14年 厚生労働省発表) ⇒65歳から寿命をまっとうするまでは約15年~20年 ⇒毎月の老後生活費がおよそ××万円だとすると、合計××万円が必要 ⇒定期収入がないかもしれない老後生活。年金がない場合の生活、あなたはどのように生きていきますか と問題提起
10:07	05分	VTR① 視聴
		★VTR①視聴 【多い?少ない?公的年金で生活している人たち。】 【社会問題解決のため、年金制度 桃太郎】
10:12	10分	講師による解説
		★教材(ワークシート)+パンフレット 使用
		●VTRの重要ポイントをおさらい解説 ●ワークシートの穴埋め
10:22	08分	ライフプランシミュレーション② 作成
		★教材(ワークシート) 使用
		・ライフプラン①と同様にグループで、「35歳になったときの生活支出」を算出。

10:40	07分	グループ発表
★教材(ワークシート) 使用		
<ul style="list-style-type: none">●学生・・・各グループ代表者が生活支出予想を発表●講師・・・一般的な1か月の生活費を提示<ul style="list-style-type: none">・・・ケガをして働けなくなったら？夫(妻)が死亡したら？65歳以上の親の生活を負担したら？と”もしもの場合”を提示		
⇒「国民年金保険料はなぜ払わないといけないのでしょうか？」「国民年金はあなたをどう助けるのでしょうか」と問題提示		
10:47	07分	VTR② 視聴
★VTR②視聴		
【意外に知らない新事実①年金のもう1つの顔】 【意外に知らない新事実②年金の半分は税金。】 【民間個人年金、、、？】【払えない人、そして、払わない人。】【気軽に相談して下さい。】		
10:54	07分	講師による解説
★教材(ワークシート)+パンフレット 使用		
<ul style="list-style-type: none">●VTRの重要ポイントをおさらい解説●ワークシートの穴埋め		
11:01	10分	申込書記入の実践
★教材(申込書) 使用		
●国民年金被保険者資格取得届、免除・納付猶予申請書を配布し、一部に記入を実践。また国民年金手帳も提示する。		
11:11	10分	質疑応答・総括
<ul style="list-style-type: none">●学生から講師へ、講師から学生へ質問を行い、理解をさらに深める●グループ発表で拾えなかった少数意見を、講師からの質問形式で洗い出し、各ケーススタディに対応した指導を実施		
11:21	09分	アンケート
★アンケート使用		
●各自アンケート記入～回収		

02分	趣旨説明 ★教材+アンケート 配布
22分	社会保障「4本の柱」について講義 ●国民年金への導入として、社会保険、社会福祉、公衆衛生、公的扶助について説明し、社会保障の全体像への理解を深める講義を展開
05分	ライフイベントシミュレーション ★教材(ワークシート) 使用 ●年齢、職業のシミュレーションを記入するライフイベントシートを配布、記入してもらう
05分	ライフプランシミュレーション① 作成 ★教材(ワークシート) 使用 ・各自で「65歳になったときの生活支出」を算出。ワークシートに記入してもらう
04分	発表(数名を個人指名) ★教材(ワークシート) 使用 ●講師・・・何名かの生徒を指名し、数字をヒアリング。
05分	VTR① 視聴 ★VTR① 視聴
07分	講師による解説 ★教材(ワークシート)+パンフレット 使用予定 ●VTRの重要ポイントをおさらい解説 ●ワークシートの穴埋め

05分

ライフプランシミュレーション② 作成

★教材(ワークシート) 使用

- 各自で「65歳になったときの生活支出」を算出。ワークシートに記入してもらう

04分

発表(数名を個人指名)

★教材(ワークシート) 使用

- 講師・・・何名かの生徒を指名し、数字をヒアリング。

05分

VTR①② 視聴

★VTR①視聴

07分

講師による解説

★教材(ワークシート)+パンフレット 使用予定

- VTRの重要ポイントをおさらい解説 •ワークシートの穴埋め

10分

フリートーク・総括

★総括では、税と社会保障などへの言及を切り口に、国民年金に限定するのではなく、社会保障全体を考えることを訴求する

09分

アンケート

★アンケート 使用

- 各自アンケート記入～回収



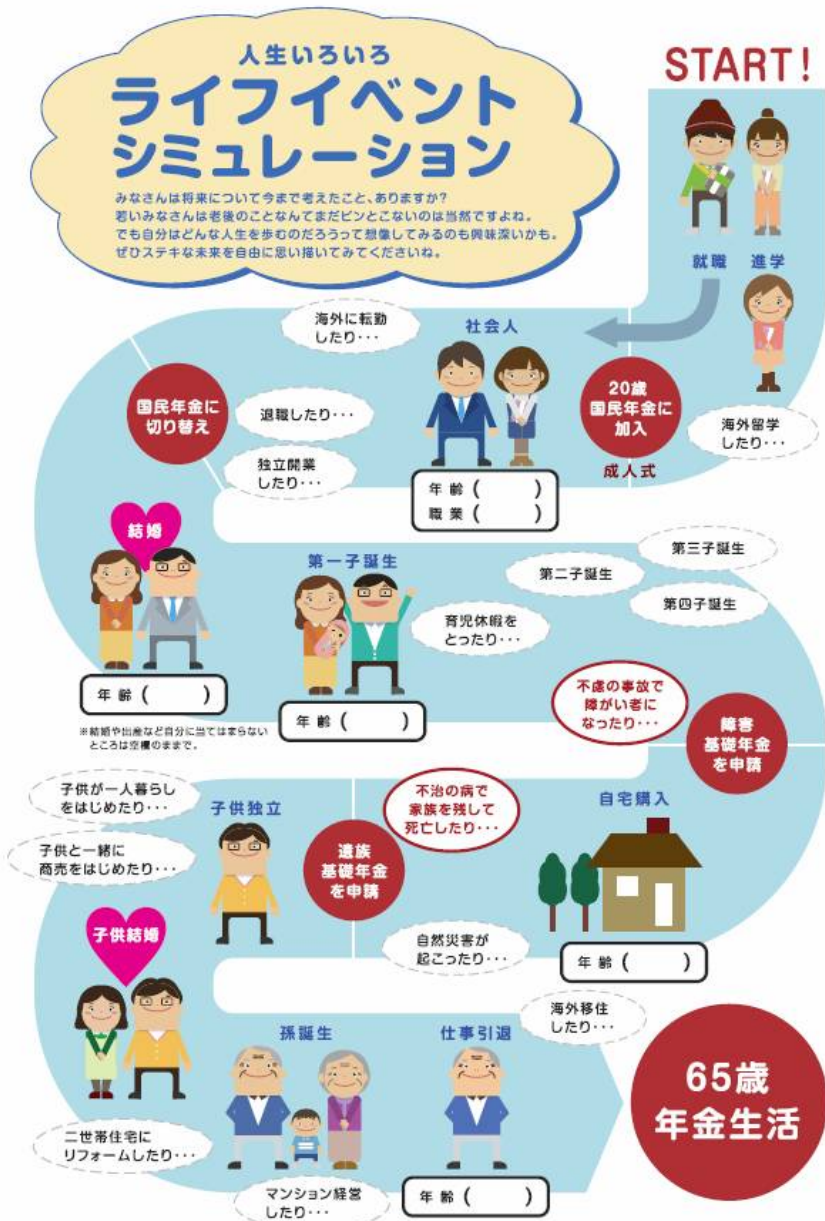
作成コンセプト

【表紙コピーについて】

難しく解釈されがちな国民年金を要点化し、
若年者層にもわかりやすくしているということを
ストレートに伝える。

【表紙の図柄について】

男女の若年層キャラクターを使う事で、
自分の身近なコトとして認識させる。



作成コンセプト

【ライフイベントシミュレーション】

- ・講義内での想定使用時間 5分
- ・制作コンセプト

まずは自分の人生を俯瞰してもらい、
ワークシートを作成するための助けとして利用する

▶ Let's try! ▶

人生の時間を早送りして、想像してみよう。

Q. たとえば65歳になったあなたの暮らしには
毎月の生活費はいくら必要？

（夫婦二人の暮らしと仮定して、食費、家賃、交遊費、光熱費が
いくらになるか想像して金額を書いてね）

食費はいくら？

（約 ）円
/月

家賃はいくら？

（約 ）円
/月

医療費

（約 **14,500** ）円
/月

趣味や外食などの
交遊費はいくら？

（約 ）円

光熱費（電気代や
ガス代など）はいくら？

（約 ）円

通信費・
交通費

（約 **40,000** ）円
/月

その他 約 **70,000** 円/月
※ 医療費+通信費・交通費+その他=124,500

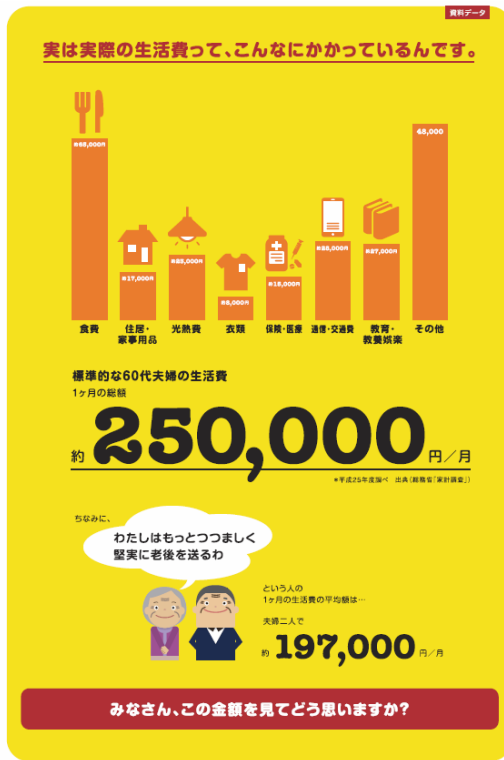
合計 約
円

※本調査の統計データを引用・転載する場合には、出典（総務省「家計調査」）の表記をお願いします。

作成コンセプト

【ライフプランシミュレーション①】

- ・講義内での想定使用時間 7分
- ・制作コンセプト
年金の基本となる老齢年金を知るにあたり、
老後の生活を想像してもらうことで、理解を深める



作成コンセプト

【ライフプランシミュレーション①】

- ・講義内での想定使用時間 10分
- ・制作コンセプト
VTRを見た上で、より重点的で必要最小限の情報を講師の解説によって理解させるための一助となる資料

ここがポイント！ はじめての国民年金

20歳になったら入らなくちゃいけないんです？

A. 20歳になれば、だれでも国民年金に加入するようになります。

世代を越えてすべての方を公的年金が支えています。

厚生年金 / 共済年金	国民年金
会社員 / 公務員	学生 / 主婦 / 無職

国民年金の保険料は一律、月額15,590円です。

もし、経済的な理由で保険料を納められない場合は…

学生納付特例制度 (ガクトウ)

在学期間中の保険料を、世帯に入っていないことなどから免除できる特例制度を設けています。

ガクトウ制度は国民年金が全額免除されるわけではありません。

ガクトウ制度は将来年金を受け取るための制度に引き継がれますが、今後の世帯構成には関係ありません。

○大学・大学院・短大・高等専門学校卒業までの20歳以上の学生。

国民年金は、老後のためだけじゃないんです？

A. 国民年金には老後のほかの役割も担っています。
①老後がもし辛いようになったときに「障害年金」
②老後がもしなくなったときに「遺族年金」
③老後がもし辛いようになったときに「老齢年金」

保険料を納めた期間が25年以上必要です。

納めた期間には、免除や猶予制度を受けていた期間も含まれます。

国民年金は国民年金の保険料を納めた期間が25年以上必要です。

国民年金のみんなの疑問

国民年金って、老後のためのものなの？

No!

“今”も“将来”も“老後”も。
国民年金は一生のリスクの備えです。

国民年金は、老後取り仕事をしていない老後の生活を支えるだけではありません。

もし明日、あなたに“万一”が起こったときに、明日の暮らしを支えるものでもあるのです。

つまり、“今”も“将来”も、そして“老後”まで、あなたの生活のリスクの備えなのです。

老後って、何年生きるかわからないのに、年金だけで暮らしているの？

No!

国民年金は、老後の生活費の一部をずっと支えつづけます。

65歳以上 (基礎年金) 毎月平均 2,100円

65歳未満 (国民年金) 毎月平均 780,096円

老後の生活にいくらかの備えが必要なのは分かってはいるけれど、国民年金は、老後の生活を支えるための備えです。

年金は生活費の一部として支払われるので、老後の備えと合わせて生活設計を積み立てることが大切です。

35歳になった頃のあなたに質問です。

Q.1

あなたの生活にはどんなお金が必要だと思う？
下の項目から必要だと思うものに
5つ○をつけてください。

- | | | | | |
|------------------|----------------|------------------|--------------|-------------|
| 1. 車やバイク購入 | 2. 夫婦で世界一周 | 3. 外食費 | 4. セカンドハウス | 5. ヘソくり |
| 6. 子どもの教育費 | 7. ペットのエサ代 | 8. 書籍代 | 9. 結婚資金 | 10. クルザー購入 |
| 11. 宝さがしの冒険 | 12. 老後の蓄え | 13. 食費 | 14. テレビゲーム代 | 15. 宇宙旅行 |
| 16. 光熱費 | 17. 家族でMLB観戦 | 18. 飲み代 | 19. スマートフォン代 | 20. 自宅購入 |
| 21. 世界遺産の旅 | 22. 古銭蒐集 | 23. 視学行 | 24. 音楽活動 | 25. マンション経営 |
| 26. ホームシアター | 27. 子どものサッカー留学 | 28. ビンテージワイン購入 | | |
| 29. (その他: _____) | | 30. (その他: _____) | | |

Q.2

もしあなたの人生に「思いがけない出来事」が
起こったとします。それはどんなことだと思う？
自由な発想でお答えください。

作成コンセプト

【ライフプランシミュレーション②】

- ・講義内での想定使用時間 8分
- ・制作コンセプト

35歳の生活を想像し、もしそこに公的年金がなかったら、
ということ想像することで、障害年金、遺族年金の重要性、
世代間扶養について、を理解する。

【動画】

① マスターデータ

種類：Quicktime ムービー

サイズ：1920×1080

コーデック：Prores422HQ

カラープロファイル：HD(1:1:1)

再生時間：10分

オーディオチャンネル：2

【主な使用用途】

- ・パソコンからの出力による視聴
 - ・DVDなどのメディア出力
- など

② WEBアップ用データ

種類：MPEG-4 ムービー

サイズ：1920×1080

コーデック：H.264

カラープロファイル：HD(1:1:1)

再生時間：10分

オーディオチャンネル：2

【主な使用用途】

- ・ホームページへのアップロード
 - ・動画共有サイトへのアップロード
- など

【ワークシート】

種類：PDF

サイズ：A4

ページ数：8

【主な使用用途】

- ・紙出力
- ・パソコンからのモニター出力

モデル事業実施例

事例

- 1 東京都立蒲田高校
公民科 浅川貴広教諭



ワークシートを授業の中心として、
グループワークや、生徒の発表を積極的に取り入れる。
公的年金への参加をチームジャパンの参加とし、
加入への意義を認識させる授業となった。

事例

- 2 大妻女子大学
東進ハイスクール
清水雅博先生



先生ご自身でまとめたレジュメを中心に、
ワークシートや映像でまとめながら、
大学生へらしく、高校より高度なレベルでの授業を行う。
学生納付特例制度についてもしっかりと伝えた。

1-1. 準モデル事業実施状況（厚生労働省及び日本年金機構が実施）

- ・厚生労働省及び日本年金機構が本モデル事業で制作している教材を使用し、準モデル事業として高校・大学で授業を行っているところ。
- ・日本年金機構が地域年金展開事業における年金セミナーで培ってきたノウハウを活かしながら、モデル事業の教材が使用できるようワークシート・動画以外に副教材も作成。

実施校	実施日時	講師
千葉県立薬園台高校	平成27年1月28日	厚生労働省及び日本年金機構
神奈川県立横浜青陵高校	平成27年1月29日	日本年金機構
神奈川県立海洋科学高校	平成27年1月30日	厚生労働省
流通経済大学	平成27年2月12日 予定	日本年金機構
東京都立杉並総合高校	平成27年2月16日 予定	日本年金機構
千葉県立安房拓心高校	平成27年3月20日 予定	厚生労働省

【横浜青陵高校での授業風景】



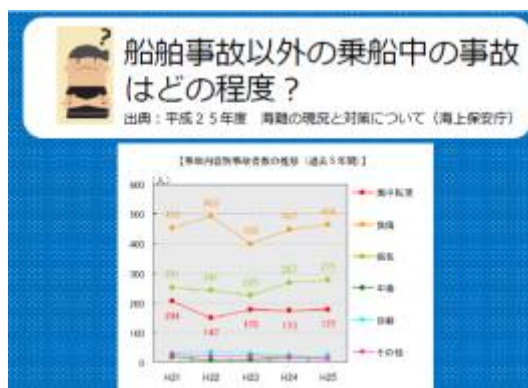
【薬園台高校での授業風景】



- ・神奈川県立海洋科学高校などでは、これまで本事業で検討している市町村用パンフレットを活用した副教材を使用することにより、受講者の属性に合わせた講演をモデル的に実施している。
- ・このモデル授業では、より効果的なグループワークを行う観点から、同校の担当の先生のご協力を得て、先生にグループワークにご参加いただいた。
担当の先生が各グループと意見交換することにより、厚生労働省や日本年金機構の担当者が初めてそのクラスで講演を行っても、活発なディスカッションを行うことができた。

【副教材例2】 本事業で検討している市町村用パンフレットを活用した例

公的年金の分かりやすい情報発信
モデル事業 年金セミナー
神奈川県立 海洋科学高等学校
(2015. 1. 30)



【海洋科学高校の授業風景】



担当の先生が
グループワークに
参加している風景



日本年金機構職員
とチームティーチ
ング
をしている風景

【参考1】制作物に対する受講者の評価・反応

1. 調査概要

調査目的

本事業における若年層向け授業、および教材として用いる制作物について、より効果的かつ受容性の高いものとするべく、実際にモデル授業を受講した学生へのアンケートを通じ、今後の改善に役立つような示唆を得る。

調査概要

- 受講生向けアンケート
調査サンプル数： 計459サンプル

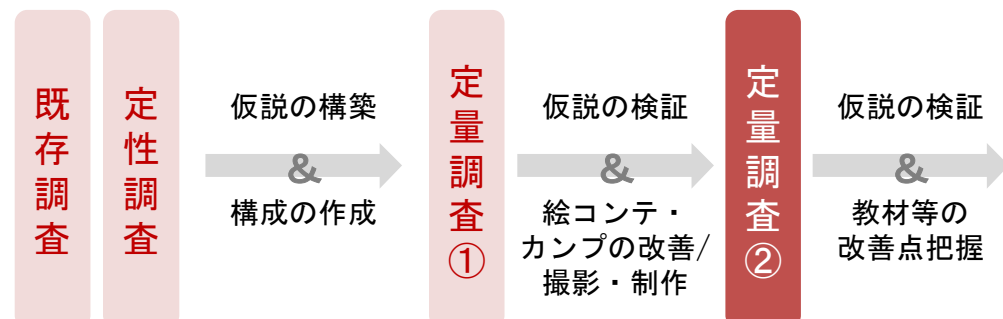
実施校	実施日時	サンプル数
東京都立蒲田高等学校	15/1/14 (水)	27s
大妻女子大学	15/1/16 (金)	37s
千葉県立薬園台高校	15/1/28 (水)	264s
神奈川県立横浜青陵高校	15/1/29 (木)	63s
神奈川県立海洋科学高校	15/1/30 (金)	37s
流通経済大学	15/2/12 (木)	23s
東京都立杉並総合高校	15/2/16 (月)	8s

赤字：モデル事業 黒字：準モデル事業

設問項目

- 受講生向けアンケート
 - ・ 授業や教材の満足度・理解度
 - ・ 授業内容の感想 など

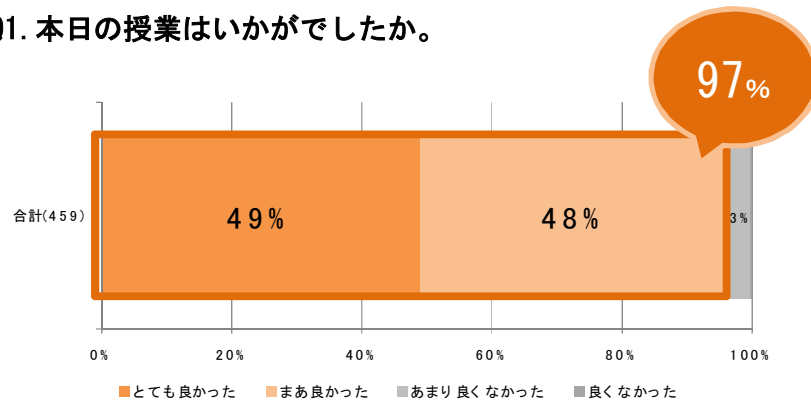
本調査の立ち位置



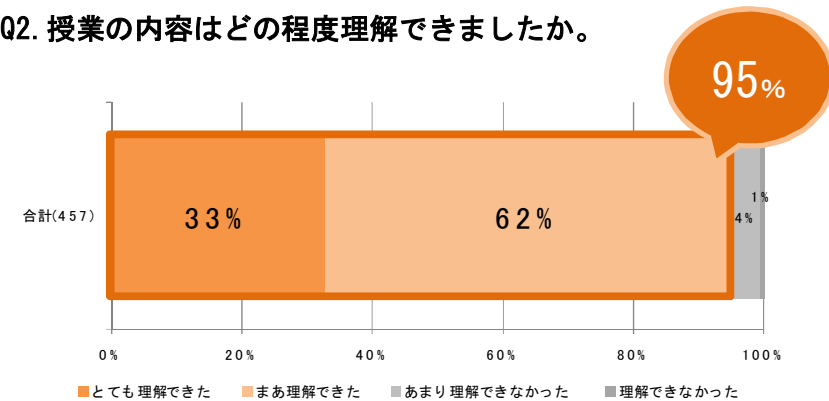
2. アンケート結果：授業の満足度・理解度/教材・動画のわかりやすさ

- 授業の満足度は97%。およそ半数が、「とても良かった」と回答。
- 授業の理解度は95%。30%以上が、「とても理解できた」と回答。
- 教材について、96%が、「とてもわかりやすかった」「まあわかりやすかった」と回答。
- 動画について、94%が、「とてもわかりやすかった」「まあわかりやすかった」と回答。

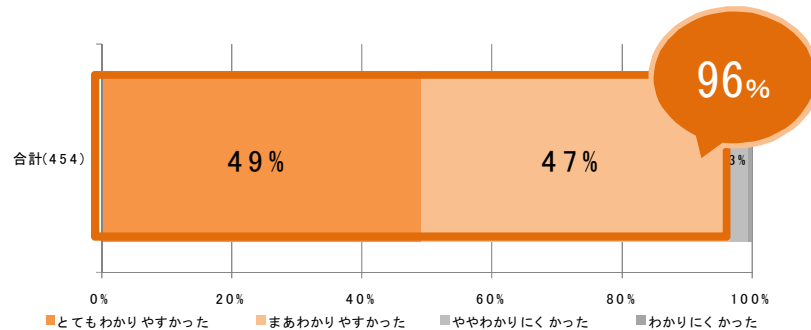
Q1. 本日の授業はいかがでしたか。



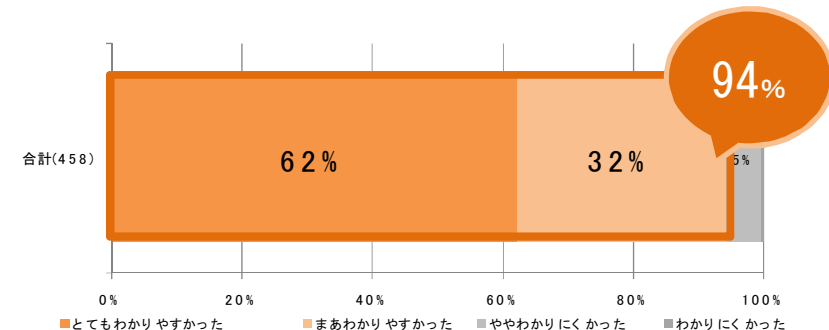
Q2. 授業の内容はどの程度理解できましたか。



Q4. 授業で使用した教材は、わかりやすかったですか。



Q5. 授業で使用した動画は、わかりやすかったですか。



3. アンケート結果：授業で理解できた点／動画の感想（自由回答）

※青字：男性 赤字：女性

Q3. 本日の授業で公的年金について理解できた点を、ご自由にお答えください。

高校では、今、そして未来の自分にとっての年金の必要性に関する感想が多くを占めた。一方大学では、年金を払うことへのメリット・デメリットに関する感想が多い傾向。またどちらでも、障害年金や遺族年金の存在が新鮮だったという感想が多かった。

●年金の必要性について

- 年金が必要なこと、年金を払ったほうがいいこと（海洋高校）
- 絶対将来役に立つとわかりました（大妻女子大学）
- 自身の事だけではなく家族ができた時により必要（流通経済大学）

●老齢年金以外の年金について

- 年金は老後だけではなく近い将来受け取るかもしれない（海洋高校）
- 「年金」といっても様々な種類があり、老後のみならず、生涯のいろいろな場面で役立つ可能性があるということが、非常によくわかりました（大妻女子大学）
- 将来必要だから払うとは思ってたけど、今も何かしらの保障があるのは驚いた（青陵高校）

●年金のメリット・デメリットについて

- 年金を払えばいつかいいことがあると思った（海洋高校）
- 消費税を支払う時に年金として戻ってくるという感覚がなかったので知れて良かった（大妻女子大学）

●年金の仕組み・制度について

- 20歳になると国民年金に加入しなければならないこと（蒲田高校）
- 私達にもみえる消費税が年金の半分を占めていたこと（薬円台高校）
- 今の私たちが高齢者を支え、私たちが高齢になった時未来の若者に支えられること（薬円台高校）
- 保険料免除制度や学生納付特例があることを初めて知った（流通経済大学）

Q6. 動画をご覧になって印象に残った内容や感じたことをお答えください。

桃太郎の物語になぞらえた解説は全体的に好評。「分かりやすい」という声とあわせ、女性のなかでは「かわいい」という感想が多くを占めた。また財産の差し押さえなどを恐れる声も多く、年金を払わないリスクについての恐怖訴求も効果的だったことが見受けられる。

●桃太郎について

- 桃太郎の話を使ったのが分かりやすかった（蒲田高校）
- 内容がまとまって桃太郎を例えに出しててわかりやすかった（大妻女子大学）
- 桃太郎とキビ団子を信用してみようと思った（薬円台高校）
- 猿の考えた「なくなるのか？」という考えに共感していたから、税金があるからなくなるためホッとした（青陵高校）

●分かりやすさ・親しみやすさについて

- 分かりやすく説明されていた（蒲田高校）
- 全体的に分かりやすく楽しかった（海洋高校）
- 口頭の説明だけでなく、その話した内容を動画によって図解のような形で説明されるため、理解がスムーズでした（大妻女子大学）
- 音楽やイラストも明るい感じで楽しく理解できた（薬円台高校）

●年金を払わないことのデメリットについて

- 年金を納めないと差し押さえもあるかもしれないというのを見て、不安に思った（蒲田高校）
- 年金を払わない人は結果、損をしていること。老後、多くのお金を必要としていること（薬円台高校）

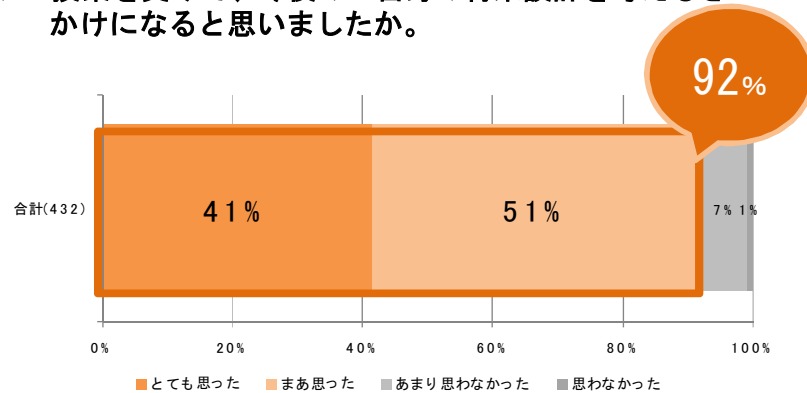
●今後の改善に繋がる意見

- 内容はよかったが、内容の進みが速いと感じた。もう少し進行やしゃべりの速度を落とした方が良いと思う（蒲田高校）
- 桃太郎に関するそれぞれの役割は先に解説してほしかった（海洋高校）
- 桃太郎＝日本、キビ団子＝年金の例えは、家父長的・恩恵的なイメージが強すぎて社会保険方式の公的年金の例えとしてはやや疑問（流通経済大学）

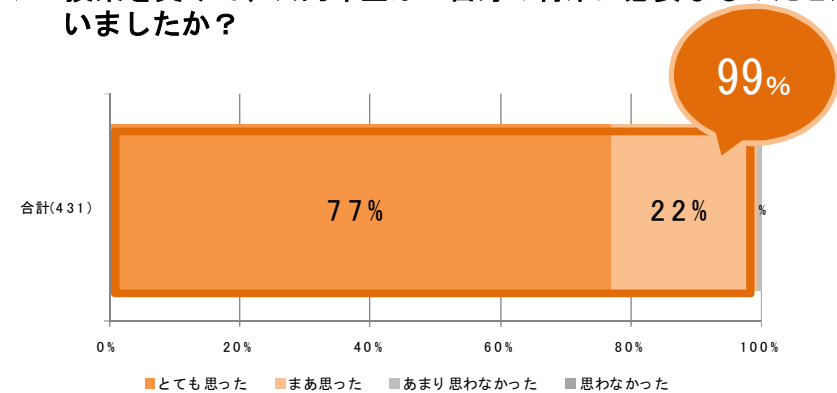
4. アンケート結果：将来設計・公的年金の必要性について/納付意義・財産差し押さえに関する理解度

- ・ 「自身の将来設計を考えるきっかけになった」と回答したのは92%。
- ・ 全体の99%が「公的年金は自身の将来に必要なものと思った」と回答。
- ・ 全体の98%が、「保険料納付は一生のリスクに備えるものということを理解できた」と回答。
- ・ 全体の98%が、「未納の場合は財産等の差し押さえがあることを理解できた」と回答。

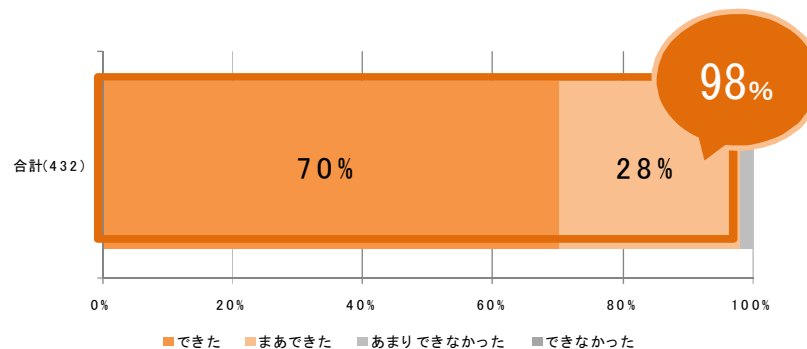
Q8 . 授業を受けて、今後のご自身の将来設計を考えるきっかけになると感じましたか。



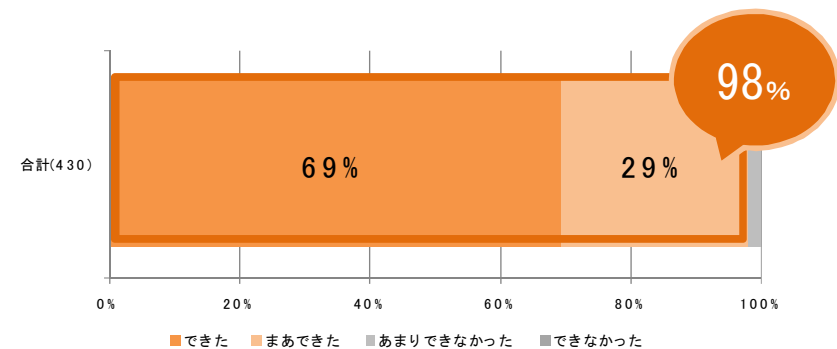
Q9 . 授業を受けて、公的年金はご自身の将来に必要なものだと思いますか？



Q10 . 授業を受けて、保険料を納付する意義は老後だけでなく一生のリスクに備えるものだと理解できましたか？



Q11 . 授業を受けて、未納の場合は財産等の差し押さえがあることを理解できましたか？



5. アンケート結果：ライフイベントシミュレーション・申請書記入の感想（自由回答）

※青字：男性 赤字：女性

Q7. ライフイベントシミュレーションや申請書を記入してみて感じたことをお答えください。

- ・ ライフイベントシミュレーションについては、高校の方がポジティブな感想が多い。一方、将来かかるお金への不安は、高校・大学どちらの学生からも寄せられた。
- ・ 申請書記入については、「難しい」という声も多くあったものの、「実際に記入してみて自分事になった」という感想もみられた。

ライフイベントシミュレーション

●自分の将来について

- ・自分の将来と向き合うのは大切なことだと思った（蒲田高校）
- ・今後の生活・お金に関してのことを考える良い機会になりました（海洋高校）
- ・**定年退職してからの人生は長いんだと感じた**（大妻女子大学）
- ・計画することでそれにあった生活を築けると思った（薬台台高校）
- ・将来のことを真剣に考えようと感じた。また老後の受け取ることのできる年金額も知ることができた（流通経済大学）
- ・今から大学に入って就職して結婚して・・・などを考えていて、あまりにも遠すぎる話だったので、実感がわかなかった。あと、生活費の事を初めて考えたので、知らないことばかりで新鮮でした（杉並高校）

●将来への不安について

- ・働いている間はなんとかかなるけど仕事をやめてからの不安が多いことも知った（蒲田高校）
- ・こんなにうまくいくのか心配になった（海洋高校）
- ・自分の将来のことを考えると意外とお金がかかると分かった（大妻女子大学）
- ・自分の将来したいことはたくさんあるけれども、**実際、年齢や生活など色々と厳しいと思った**（薬台台高校）
- ・いくつで結婚するとか、家を買うとかを正直考えていなかったのが少し焦ってしまった（青陵高校）
- ・まだ自分の将来設計が曖昧であり、軽く考えすぎているのかと感じました（流通経済大学）

申請書記入 ※蒲田高校・海洋高校でのみ聴取

●難しいという意見

- ・書く項目だったり、所々の単語の意味が分からなかったです（蒲田高校）
- ・実際に書こうとすると時間がかかると思う（海洋高校）
- ・本当に書くときはしっかりと相談した方がいいなと思いました（薬台台高校）
- ・ちょっと難しそうだけど、これで（納付を）待ってもらえるんだったら絶対書いた方がいいと思いました（杉並高校）

●簡単だという意見

- ・めんどくさがる人がいると言っていたからすごいたくさん書くだらうなと思っていたけど、**かんたんに書けた**（蒲田高校）
- ・思ったより記入するところがなかった（海洋高校）

●自分事になったという意見

- ・自分は進学するから、アルバイトしてても払えない時などもある時に申請書の書き方を今のうちに学べてよかった（蒲田高校）
- ・**自分もいつかは本物を書く日が来るんだなと思いました**（蒲田高校）
- ・難しく感じたが、これは書かないといけないものであり、大切なことだと思った（薬台台高校）
- ・大人に近づいた気がした（薬台台高校）
- ・おそらく親が申請していたので、初めて申請書に触れた（流通経済大学）

6. アンケート結果：今後の納付・免除申請意向/年金について更に知りたいこと（自由回答）

Q13. Q12※でお答えになった理由を、どのようなことでも構いませんのでお聞かせください。

※青字：男性 赤字：女性

※Q12:授業を受けて、保険料を納付したり、(納付が困難なときは)免除や猶予の申請をしたいと思いますか？

全体的に、授業を踏まえたうえで自分の将来のために納付、もしくは申請をしたいという意見となった。その一方で、年金を払うことのメリットよりも、差し押さえなどの未納によるデメリットの方に重きを置く意見もみられた。

●自分や将来のために納付や免除・申請をしたい

- めんどくさがっていると、自分の老後の時にもっと大変なことになるからやっておきたいと思った（蒲田高校）
- 将来の為に少しでも役立つことはしておきたいから（大妻女子大学）
- 年金の大事さがわかったから（海洋高校）
- 人生何が起こるかはわからないので、そのことを考えると納付・申請を、必須であると思った（薬台台高校）
- 自分自身のためと、自分がそうすることで他の人でも、やる人が増えると思うから（流通経済大学）
- 年金がないと最低限の生活ができないのではないかと感じた。目先のことだけを考えるのではなく、老後のことを考えてしっかり保険料を払うべきだと思う（流通経済大学）

●年金未納によるデメリットを避けたい

- 前テレビで差し押さえの番組をみて恐ろしかったから（海洋高校）
- 損したくない（大妻女子大学）
- 一応払っておかないと法律違反になるから（青陵高校）
- 保険料を払わないよりも払った方がメリットがあることを学んで、将来自分に何かあった時に大変な思いをしたくないから（杉並高校）
- 未納とされて差し押さえられるのも困るから（薬台台高校）

Q14. 公的年金についてもっと詳しく知りたいことはありますか。ご自由にお答えください。

世代間で年金の納付額や受給額に違いがあるのかなど、年金問題への不安を解決したいと思われる意見があった。また、年金のマイナスイメージについて知ることで、より年金への理解を深めたいという回答もみられた。

●年金問題について

- 年金を払う方はお金を払う量が増えるのか（蒲田高校）
- 受給対象年齢は我々の世代では何歳まで引き上げられるのか（薬台台高校）
- メディアで騒がれる年金不足の原因はやはり少子高齢化なのでしょうか？（薬台台高校）
- 私たちが65歳以上になったとき、きっと支えてくれる年代の人は今より減ると思うのですが、今高齢年金をもらっている人と同じくらい受け取れるのでしょうか（杉並高校）

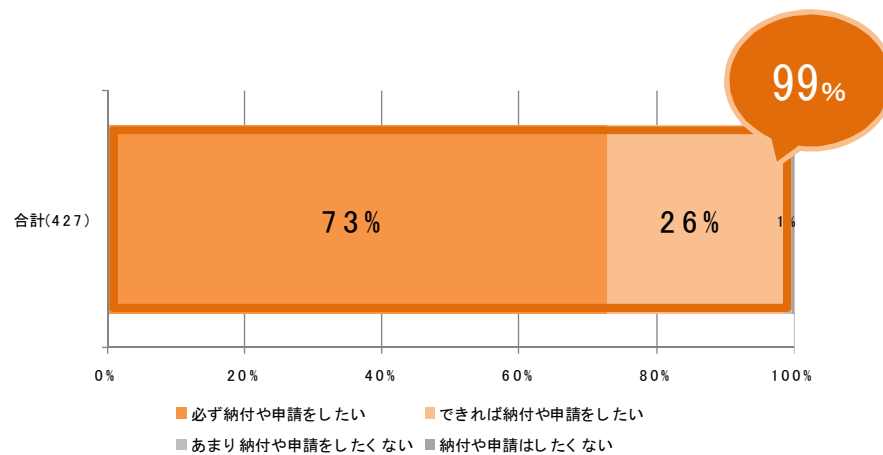
●年金を払うこと、もしくは年金未納によるデメリットを知りたい

- メリットはわかったのですが、デメリットを知りたかった（杉並高校）
- この授業を受けても、将来を軽く考える若者もいえるかもしれないため、もし長期間滞納したらどういう状況に置かれてしまうかを具体的な例をあげてしっかり考えさせることも大切だと思う（流通経済大学）
- どうしたら差し押さえになるのか（薬台台高校）

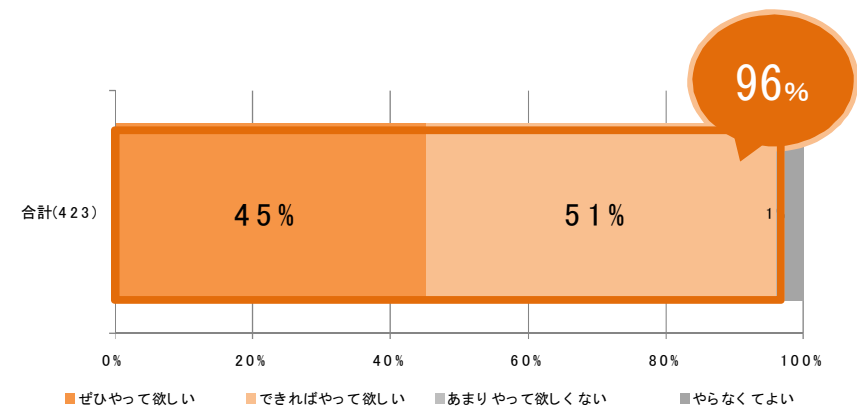
7. アンケート結果：今後の納付・免除申請意向/今後の授業実施について

- 保険料の納付、免除・猶予申請の意向度は99%。
- 全体の96%が、自身の後輩に来年度もこの授業を実施してほしいと回答。

Q12. 授業を受けて、保険料を納付したり、(納付が困難なときは)免除や猶予の申請をしたいと思いますか？



Q15. ご自身の後輩のために、来年度もこの授業をやって欲しいと思いますか？



【参考2】これまでの制作スケジュール

